

山口 晃 × 道後温泉

道後アート2016 第2弾スタート!

4月29日から展開している「街歩き旅ノ介」道後温泉の巻「山口 晃 道後アート2016」。



第2弾の見どころについて語る山口さん

その第2弾作品が7月30日から公開され、同日オープンングセレモニーが行われました。

第2弾では道後温泉駅前商店街入り口の提灯ゲート「鈴生り門」のほか、本館東側に「要電柱」を設置。8月下旬からは冠山北側階段に「見晴らし小屋」が設置されます。

山口さんは「景観から排除された電柱を再度まちに取り入れることで、実は昔、道後はこんなにすてきだった、面白かったというのに気付くきっかけになればと願っている」と語りました。

道後温泉事務所
〒921-6464 FAX 934-3415

第2弾作品 ※7月30日現在



道後エトランゼマップ



山口さん書き下ろしのイラストで道後地区10スポットを紹介。第2弾で「裏手の表」と「道後富士」を追加。マップを手に道後の隠れた魅力を発見してください。配布先＝道後商店街、各旅館・ホテル

道後の街歩きの魅力楽しんで



道後アートプロジェクト 松波 雄大さん

第2弾のスタートで山口さんの世界を屋外に具現化させることができました。派手さはありませんが、さまざまな見え方ができる仕掛けを施しているのも、実際にまちを歩いてその魅力を発見してほしいですね。



松山市チームの懸命なプレー



大会をサポートする高校生補助員

テニス 第40回全日本都市対抗 テニス大会 7月22～24日開催

県総合運動公園テニスコートで行われた今大会には全国から選手・監督など約700人が参加しました。

競技は団体戦形式で行われ、自チームに得点が入るたび、大きな声援が上がっていました。

今大会第7シードに入った松山市チームは、見事第5位入賞に輝き、本大会に弾みをつけました。

また、大会の運営には県内15校の高校生補助員が参加し、ボールパソンや得点係、閉会式運営などに携わりました。



各地で熱戦! 「愛顔つなぐえひめ国体」リハーサル大会

ハンドボール 第21回ジャパンオープン ハンドボールトーナメント 8月6～9日開催

西条市と共同開催で松山市内では総合コミュニティセンター体育館と北条スポーツセンター体育館の2会場で開催された。また大会には全国から32



豪快なシュートを放つ EHC・井上選手

チームが参加し、県内外から詰め掛けた観客からは、迫力のあるシュートや攻撃と守備が目まぐるしく入れ替わるスリリングでスピーディーな試合展開に大きな歓声が上がっていました。

また大会には市内から多くのボランティアスタッフが参加し、運営をサポートしていました。

なお県勢では、EHC(愛媛ハンドボールクラブ)男子が3位入賞。来年の国体本番に期待が高まる活躍に会場からは熱い声援と拍手が送られました。

自分を信じて全力を出し切って



県テニス協合理事長 堀川 忠史さん

選手たちには日ごろの練習の成果を十分に発揮し、自分たちの力を信じて全力を出し切ってほしいです。国体運営では、「お世話したいの心」でおもてなしに努め、選手・スタッフが心を一つにして大会を成功させたいです。

一日一日を大切に 万全の準備を



松山市チーム 秀島 達哉選手 兼監督

国体本番、選手たちは地元の声援を力に変えて優勝を目指してがんばってほしいです。選手たちには準備万全の状態でご本番を迎えられるよう、これからの一日一日を大切に過ごし、コンディションを整えてほしいです。

総合力を高め、国体へ



県ハンドボール協会会長 野中 聡さん

ハンドボールはチームの総合力が重要。県勢には、これから試合経験を重ね、技術と気持ちを高めてほしいです。選手、大会関係者、そして運営を支えるボランティアの皆さんと共にすばらしい国体になることを期待します。

国体に向けさらなるチャレンジを



父田 匡亮選手 (EHC(愛媛ハンドボールクラブ)キャプテン)

今大会はとて素晴らしい状態で臨みました。チームとしてまだまだ修正するところがあるので、今後につなげていきたいです。来年のえひめ国体は厳しい戦いになりますが、ベスト8以上を目標にチャレンジしていきたいと思えます。

会場で声援を送ろう
リハーサル大会
(9月)

自転車

期間 9月6日(火)・7日(水)
内容 第51回全国都道府県対抗自転車競技大会(トラック)
会場 松山中央公園(市坪西町)多目的競技場



愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会松山市実行委員会事務局(国体総務課内) ☎909-7843・☎909-7850・HP <http://www.matsuyamacity-kokutai.jp/>